

# 難病の男児を救おう

## 募金箱や振込手数料免除

### 他信金に呼びかけ

水島信金

【広島】だいき君を救って……。水島信用金庫(篠山高明理事長)は、難病の脳幹グリオーマ(橋神経腫Ⅱきようしんけいこうしゅ)と診断された岡崎大輝君(3)の両親らが結成した「だいきくんを救う会」の活動を支援している。

3月13日から、全16カ店の窓口に募金箱を設置したほか、本支店を通じて同会へ募金する際の振込手数料を免除(窓口扱いのみ)。店頭で募金箱に寄せられた募金は、職員が毎週金曜日に同会へ振り込んでいく。

同信金藤戸支店の近くに住む大輝君は2014年8月、外科手術や抗がん剤・放射線療法での治療が難しい「脳幹グリオーマ」により、余命半年〜1年と診断された。現在は、同じ病気で完治した事

例がある「免疫細胞療法」を受けているが、同治療法は医療保険適用外で毎月約19万円の費用がかかる。同会は1500万円を目標に募金を募っている。

同信金が取り組みを始めたきっかけは、藤戸支店の渉外係・太田



全店に募金箱を設置し来店客に募金を呼びかけている(3月19日、藤戸支店)

を聞いてじっとしていらなかった。地域で困っている人のためにできることをするのが信金の役目だ」と説明。他信金にも協力を呼びかけ、おかやま、玉島、吉備、備前信用金庫などが募金箱の設置などを申し出ている。

博さん(27)が外訪先のうどん店で募金箱設置の協力を要請されたことから。岩本武常務は「話